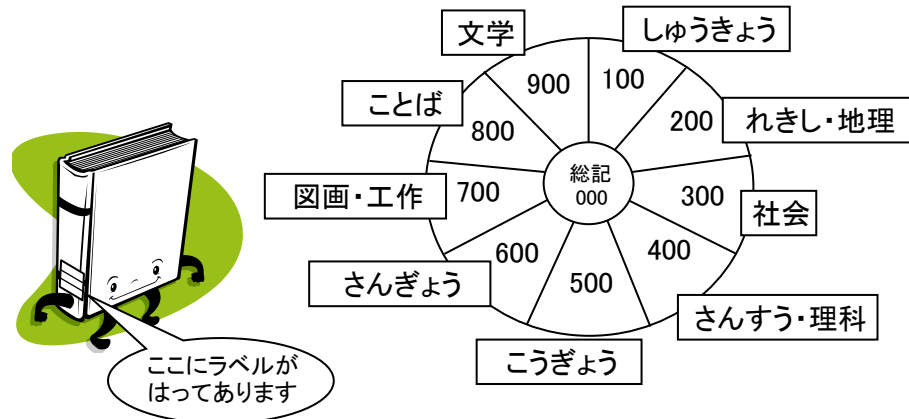


読みたい本はどこにあるかな? 知ってこ本のならべ方!

★おとなの本と子どもの本、ざっしや新聞、DVDはしゅるいごとにまとめてな
べてあります。

★本の内容ごとに分けてなべてあります。

★本の背表紙にはってあるラベルの数字を見ると、内容がわかります。



★ものがたりやエッセイは書いた人の名前の50音じゅんにならんでいます。

★「おおさかの本」など、コーナーにわけておいている本もあります。

島之内図書館のしょうかい

★図書館ができた日...平成元(1989)年9月19日
24番目(最後)の地いき図書館です。

★本の数...やく83,000さつ
(おとなの本は60,000さつ、子どもの本は23,000さつ)

★はたらいている人...9人

★1日にかしだされる本...1日あたり やく724さつ(1年間でやく215,000さつ)

★図書館カードをつくっている人数...やく8,000人(おとな6,900人、こども1,100人)

★中央区内の自動車文庫のステーションの数...1かしよ

(令和8(2026)年3月31日現在)

図書館ってどんなところ?

★あかちゃんからおとしよりまで、だれでもりようできます。

★りようするのにお金はいりません。

★本・新聞・ざっしやDVDがあります。

★ほとんどの本やざっしなどは、かりて帰って家で読むことができます。

★いろいろなよおしや、子どものためのぎょうじをしています。

★図書館の人が、しらべものや本をさがすお手つだいをします。

★本だけではなく、インターネットにあるじょうほうもしらべることができます。



おおさかし 図書館 ここが便利です!

★大阪市には24の区があります。図書館はひとつの区に1館あります。いちばん大きな中央図書館は西区にあります。図書館が近くにない人のために自動車文庫は2台で、やく100かしよ回っています。

★図書館まで行かなくてもインターネットや、スマートフォンで、図書館の本をさがしたり、図書館からのお知らせを見たりすることができます。

★かりた本は、大阪市のどこの図書館でもかえすことができます。

★かりたい本がその図書館になくても、よやくをして、大阪市のほかの区の図書館からとりよせることができます。

★図書館どうして、かしたり、かえしたりする本をはこぶために、「ていそう車」という車が走っています。

★図書館にあるパソコンで新聞の記事を調べたり、電子書籍(パソコンでよむ本)が読めるサービスもあります。

★図書館がしまっているときは、へんきやく
ポストに本を入れて返せます。

